

ユニフォーム（サポーター等）に関する例外規定

「2020～ バasketボール競技規則」のうち、「4-3 ユニフォーム」および「4-4 その他の身につけるもの」に関して、次の例外を認める説明を加えることとする。

なお、本例外規定は中国大学Basketボール連盟の主催大会（中国大学Basketボール選手権大会、中国大学Basketボール新人大会、全日本大学Basketボール選手権大会中国地区予選会）のみに適応する。

< 例外規定 >

1) 腕や肩、脚等のテーピングは、コンプレッションスリーブやリストバンドと同様に、チーム内で色を統一して着用することが望ましいが、必ずしもチーム内で色を揃える必要はない。

< 例外規定の意図 >

肩、上腕、肘および股関節、大腿部、膝のいわゆるサポーターやテーピングは、主に怪我の（再発）予防等の目的で使用する事が多い。2019年度からサポーターや装具に関する色の統一事項はなくなったが、テーピングはコンプレッションスリーブやリストバンド等と同様に同じ単色で統一することが示されている。これらのサポーターを必要とする選手にとって、ユニフォームと同色のサポーターを用意することは経済的負担（コンプレッションスリーブ等の色と同色のものが必要）や品数等（同色のものが入手可能か？）の観点から、上述のような例外規定を設けることが望ましいと判断した。

コンプレッションスリーブやアンダー・ウェア等においては、必ずしもその必要性が高いわけではなく、ユニフォームからはみ出さなければならない肯定的理由も少ない。したがって、これらのものについては、「2020Basketボール競技規則」と同様に着用するものの色をチームで統一することとする。

【 参考資料 】

「2020Basketボール競技規則」より抜粋

4-3 ユニフォーム

4-3-1 チームメンバーのユニフォーム規定は、次の通りにする：

- ・シャツの下にTシャツを着ることは、いかなるスタイルであっても認められない。
- ・パンツは、シャツと同様に前後同じ主となる色でデザインされたもの。パンツの裾は膝より上でなければならない。
- ・ソックスは、**全てのチームメンバーが**同じ主となる色でデザインされたもの。ソックスは見える状態でなければならない。

4-4 その他の身につけるもの

4-4-1

プレイヤーは、プレーをするのにふさわしくないもの、ゲームに支障をもたらすものを身につけてはいけません。身長や腕の長さを補ったり、その他どのような方法であれ、不当な利益をもたらすような用具・器具を使用したり着用したりしてはならない。

4-4-2

次のものは身につけても差し支えない：

- ・十分にパッドで覆われている肩、上腕、大腿部や下腿部の防具
- ・腕や脚のコンプレッションスリーブ。
- ・ヘッドギア。顔の一部（目、鼻、唇等）あるいは全部を覆うものではなく、着用するプレイヤーあるいはその他のプレイヤーは危険なものであってはならない。またヘッドギアは顔や首に開閉部分を持たず、表面に突起物があってはならない。
- ・膝の装具で、適切にカバーされているもの。
- ・負傷した鼻のプロテクター（硬い素材で作られたものを含む）。
- ・無色透明なマウスガード。
- ・眼鏡で、他のプレイヤーに危険が及ばないもの。
- ・リストバンドやヘッドバンドは、最大10cmの幅で、繊維素材のもの。
- ・腕や肩、脚等のテーピング。
- ・足首の装具。

同じチームの全てのプレイヤーの、腕や脚のコンプレッションスリーブ、ヘッドギア、リストバンド、ヘッドバンド、テーピングは全て同じ単色でなければならない。